

# 久山中便り

久山中学校  
令和7年6月2日発行  
第13号

## 志を高く掲げて

### 進路説明会

6月2日(月)の午後、三年生対象の「進路説明会」を実施しました。多くの保護者の皆さんに参加いただき、ありがとうございました。中学校の三年間は、本当に早く流れていきます。

当日は、福岡工業大学附属城東高等学校の先生に本校いただき、入試への心構えについて、講演いただきました。

今後は、それぞれの進路実現に向かって進んでいきます。それに係るお話を2つします。

一つは、福岡地区の中学校三年生の生徒数は、公立高校の場合、久山中がある第4学区の現中学3年生の数は、約9300名です。

私立高校入試となると、学区の制限はありませんので、それ以上の人数です。校内でも仲間と切磋琢磨していますが、これからは他地域のライバルの存在も意識して、実力を高め、努力を継続してほしいと思います。

二つは、進路情報を収集し、吟味すること

です。昨年度の久山中の公立高校合格率は、72%でした。自分の進路を実現するには、各高校の特色や、高校卒業後の進路先などの情報を収集し、めざすところに進めそうなのか、校風が自分と合っているのかなどを吟味することが大切です。

さらに、公立高校では、入学志願の方法が変更され、WEBでの手続となります。今後、提供される情報に、ご家庭でも留意して欲しいと思います。

受検生のいるご家庭は本当に大変です。食事や体調、習い事の送り迎え、テストの前の言動、成績の上がり下がりなど、おうちの方はとても気になります。子供の顔をうかがいながら、よかれと思ってやってみると、上手くないかないことも多々あり、今後は、一層、気を遣われることだと思えます。

しかし、この受験という大きな壁を乗り越えるには、周りのサポートなしではできません。

さりげない支えと温かい言葉で、大切な期間を一緒に過ごし、十五の春を迎えて欲しいと思います。



### 避難訓練

五月三十日(金)に、地震を想定した「避難訓練」を実施しました。

天気心配されましたが、何とか屋外避難ができました。避難に要した時間は、非常放送終了から点呼完了まで、約6分間。

消防署からも観察・指導に来校され、「生徒諸君の動きは、校舎と避難場所との距離を考えると十分に行動できています。しかし、火災での被害の多くは、煙や熱風による喉の火傷の呼吸困難があるため、避難する際には、口をハンカチで押さえて行動することが大切です。」というお話をいただきました。

災害は、いつ発生するか分かりません。しっかりと備えましょう。

### 英語検定試験

英語の強化に力を入れている久山町。今週からは、「英語塾」も始まります。

そのような中、五月末に「英語検定試験」を実施しました。

五級〜二級まで、一年生から三年生の49名が受験にのぞきました。三級は中学校卒業程度、二級は高校卒業程度です。英語検定は、自身にとって有効な資格にもなります。

これからも、英語に関心を高め、多くの国々の方と対話するコミュニケーションツールとして身に付けて欲しいと思います。